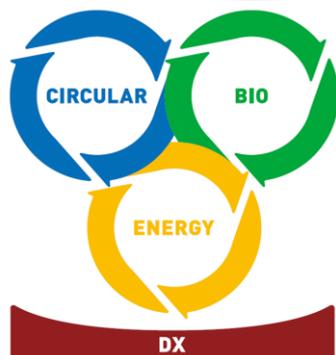


# 「2024年度 日系企業のモノとITサービス、 ソフトウェアの国際競争ポジションに関する 情報収集」に係る情報提供依頼(RFI)について



国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構  
技術戦略研究センター

2024年4月



## ■ 件名

2024年度 日系企業のモノとITサービス、ソフトウェアの国際競争ポジションに関する情報収集

## ■ 概要

NEDOの研究開発プロジェクトでは、新産業創出や産業競争力強化を図る研究開発を重点的に実施することが求められており、主に、1) エネルギー政策及び産業政策上の必要性が高いこと、2) 企業単独の実施ではリスクが高く、民間主導では十分な検討がなされないこと、がプロジェクト選定における基本的な考え方となっています。

本事業では、NEDOが上記目的を達成するプロジェクトを継続的に推進していくための情報収集の一環として、近年重要性がますます高まっているモノに付随するITサービス及びソフトウェアについて世界市場での日系企業の国際競争ポジションの現況と動向を明らかにすることを目的とします。特に多様化するユーザーニーズに柔軟に対応するモノとITサービス及びソフトウェアとの技術融合が重要になっており、いくつかの注目製品におけるITサービス及びソフトウェアについて、ITサービスと製品との市場関連性の分析を行います。一方、産業競争力の源泉であるモノを中心とした代表的な製品についても、世界市場規模と企業国籍区分別の売上高占有率（シェア）を調査します。また、それらの年推移等を併せて分析することによって、モノとITサービス及びソフトウェアにおける日系企業の国際競争ポジション、業界構造(サプライチェーン等)、ビジネスモデルの現況と動向を明らかにします。

- **Request For Information**（情報提供依頼）のこと。

- **本RFIでご提供いただいた情報は、本公募の検討等に活用させていただきます。**

**本公募にご関心のある方は、本RFIに対して情報提供書をご提出ください。**

ただし、本RFIは、委託先の公募における提案書の提出要件ではありません。

また、本RFIが直接的にプロジェクトの実施や資金提供の機会を呼びかけるものではありませんので、ご了承ください。

■ [昨年度同調査の仕様書](#)をご確認いただき、下記3項目について、ご提案ください。  
必要事項とご提案の概要をWeb入力フォームに記載の上、詳細やイメージ図については指定の情報提供書（補足情報）\*に作成し、Web入力フォームにアップロードしてください。

\*フォーマットは資料欄に掲載しています。「作成にあたっての注意事項」の記載内容を確認し作成してください。

## 1. 調査対象

（参考：2023年度の調査対象）

代表的な製品について、直近5カ年（2018年から2022年）単年毎の世界市場規模実績及び世界の企業国籍区分別の売上高占有率実績を推計する。

## 2. データ収集方法

（参考：2023年度のデータ収集方法）

- (1)統計資料や文献・書籍等（インターネット情報を含む）の分析、調査実施機関が独自に保有する各種既存データベースの活用、各製品市場への参入企業や関連業界団体／協会に対するインタビュー調査等。
- (2)製品別データシートの作成。

## 3. データ評価

（参考：2023年度のデータ評価）

調査を行った製品のうち、代表的な製品を選定し、企業国籍（日系企業、米国系企業、欧州系企業、中国系企業、台湾系企業、韓国系企業、その他外国資本企業）区分毎に、直近5カ年（2018年から2022年）の世界市場規模と市場占有率、及び売上高年推移をバブルチャートにて示す。

## 「1. 調査対象」の記載について

<p>1. 「調査対象」について</p>	<p>「RFIについて（説明資料）」、及び昨年度同調査の仕様書をご参照の上、本調査の「調査対象」である、以下3項目(最終製品、キーテクノロジー製品、サービス・ソフトウェア製品)について、項目ごとに区分と調査対象とした理由を簡潔・具体的に記載してください。</p>
<p>1-(1)最終製品(区分)</p>	<p>複数記載可</p> <div style="border: 1px solid gray; height: 30px; width: 100%;"></div>
<p>1-(1)最終製品(理由)</p>	<p>区分を複数記載した場合は、区分ごとに理由を記載してください。</p> <div style="border: 1px solid gray; height: 30px; width: 100%;"></div>
<p>1-(2)キーテクノロジー製品(区分)</p>	<p>複数記載可</p> <div style="border: 1px solid gray; height: 30px; width: 100%;"></div>
<p>1-(2)キーテクノロジー製品(理由)</p>	<p>区分を複数記載した場合は、区分ごとに理由を記載してください。</p> <div style="border: 1px solid gray; height: 30px; width: 100%;"></div>
<p>1-(3)サービス・ソフトウェア製品(区分)</p>	<p>複数記載可</p> <div style="border: 1px solid gray; height: 30px; width: 100%;"></div>
<p>1-(3)サービス・ソフトウェア製品(理由)</p>	<p>区分を複数記載した場合は、区分ごとに理由を記載してください。</p> <div style="border: 1px solid gray; height: 30px; width: 100%;"></div>

自動車やロボット等、調査対象の大括りの産業区分を記載してください。

<記載例>  
 自動車：主要製品であるため。  
 ロボット：需要増加傾向であるため。

## ■ 「2. データ収集方法」の記載について

2.データ収集方法	データ収集方法は、調査対象のデータ収集方法を簡潔・具体的に記載してください。
2-(1)データ収集方法	<input type="text"/>
2-(2)まとめ方	<input type="text"/>

製品別データシート等のデータのまとめ方について具体的に記載してください。

統計資料や文献・書籍等（インターネット情報を含む）の分析、各製品市場への参入企業や関連業界団体／協会に対するインタビュー調査等の現時点の具体的なデータ収集方法を記載してください。

## 「3. データ評価」の記載について

<p>3. 「データ評価」について</p>	<p>「RFIについて（説明資料）」、及び昨年度同調査の仕様書をご参照の上、本調査の以下3項目の「データ評価」についてそれぞれご提案を記載してください。また、記載欄が不足した場合やイメージ図についてはNEDO指定のパワーポイント形式の情報提供書（補足情報）に作成してください。</p>
<p>3-(1)マーケット、プレーヤー</p>	<p>(例：国際ポジション推移、注目市場)</p> <div style="border: 1px solid gray; height: 40px; width: 100%;"></div>
<p>3-(2)業界構造(サプライチェーン等)</p>	<p>(例：最終、中間、川上分析)</p> <div style="border: 1px solid gray; height: 40px; width: 100%;"></div>
<p>3-(3)ビジネスモデル、モノ-IT融合</p>	<p>(例：ITサービスと製品)</p> <div style="border: 1px solid gray; height: 40px; width: 100%;"></div>

「世界市場規模の成長率や日系企業の市場占有率の変化をもとに、将来的に日系企業が強み・弱みとする可能性のある製品を評価する。」等のデータ評価の評価軸について具体的に記載してください。

「最終製品、中間製品、川上製品に区分けして、日系企業のポジションを評価する。」「再資源化等の影響を評価する。」等のデータ評価の評価軸について具体的に記載してください。

「モノと関連づけられるITサービス及びソフトウェアの場合は、その市場の関連において特徴、動向を有効な指標を用いて評価する。」等のデータ評価の評価軸について具体的に記載してください。

## ■ 「4. その他」の記載について

4. その他

上記以外で、本情報収集に関する、ご意見をご自由にご提案ください。

情報収集に関するご意見をご自由にご提案ください。

## 「情報提供書（補足情報）」の記載について

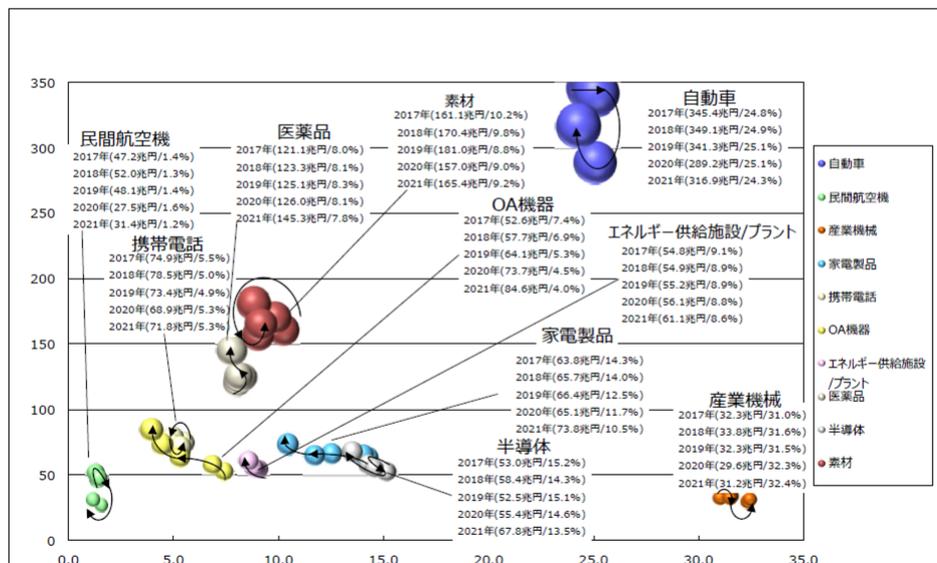
(補足情報) 「3. データ評価」

「3. データ評価」に関するご提案の補足情報

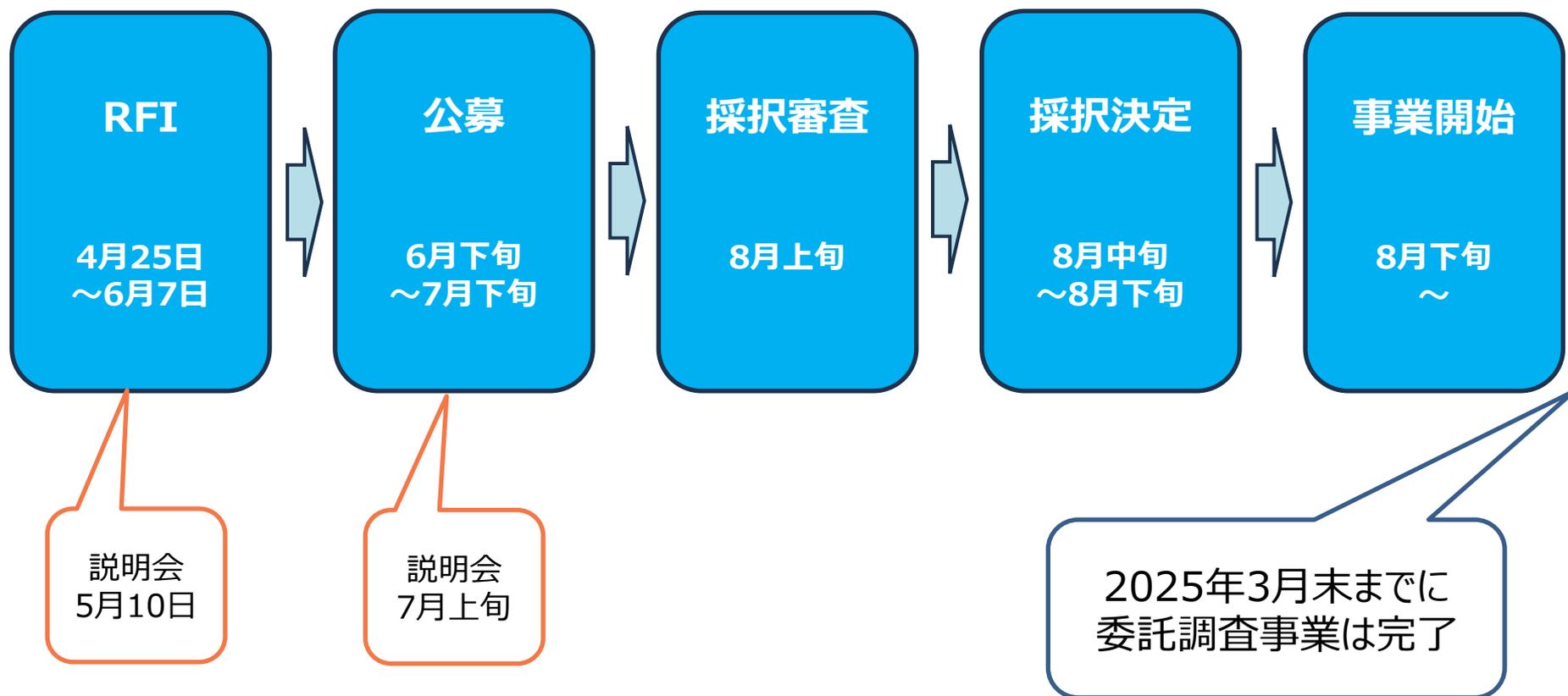
イメージ図等（可能な限り、図や表などで分かりやすいアウトプットイメージを記載してください。）

図や表、グラフ等を用いて、情報提供書の具体的な補足情報を記載してください。

I-2. 企業国籍区分別の主要製品の直近5か年の世界市場規模と市場占有率及び売上額年推移のバブルチャート  
I-2-1. 2017年～2021年カテゴリ別市場規模及び日系シェア推移(30兆円以上:2021年市場規模)



■ RFIから事業開始までの流れは以下の通りです。



## ■ ご提出方法

RFIのWeb入力フォームに、調査対象、データ収集方法、データ評価についての情報提供と提案者情報を入力し、ご提出ください。

<https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/ya7oes201xnx>

### ※ご提出にあたっての注意事項

入力・アップロード等の操作途中で提出期限が来て完了できなかった場合は、受け付けることができません。  
通信トラフィック状況等により、入力やアップロードに時間がかかる場合があります。  
特に提出期限直前は混雑する可能性がありますので、余裕をもってご提出ください。

## ■ RFIの提出期限、お問い合わせ先

提出期限：2024年6月7日（金）正午

お問い合わせ先：NEDO技術戦略研究センター マクロ分析ユニット 篠崎、吉岡

E-MAIL: [tsc-unit-2024@ml.nedo.go.jp](mailto:tsc-unit-2024@ml.nedo.go.jp)